

研究課題名	口腔癌患者における治療前サルコペニアならびにフレイルと予後に関する検討
研究期間	実施許可日 ～ 2035年3月31日
研究の対象	2010年1月～2030年3月31日の間に、広島大学病院口腔外科を受診し、口腔癌と診断され治療を行ったかた
研究の目的・方法	<p>研究目的：サルコペニアは加齢や疾患により筋肉量が減少する病態の総称であり、サルコペニアは生命予後や治療効果、術後合併症発生に影響すると想定されます。高齢化により確実に高齢癌患者の治療機会が増加しており、腫瘍により経口摂取不良や、低栄養状態となり、筋肉量が減少しさまざまなリスクが生じやすいと考えられます。本研究では、口腔癌患者における術前サルコペニアの評価と栄養状態の予後へおよぼす影響について検討することを目的とし、質の高いエビデンスが得られれば、医療現場において医療者と患者の治療法の選択に役立つことが期待されます。</p> <p>研究の方法：研究対象者の診療録（カルテ）内にあるデータを使用して、治療歴、治療前後の血液検査データ、画像所見、基礎疾患に関する情報を調べます。</p>
研究に用いる試料・情報の種類	情報：年齢、性別、病歴、血液検査結果、画像検査結果、病理検査結果、術後合併症の有無等
外部への試料・情報の提供	該当ありません
利用または提供を開始する予定日	本学における実施許可日
個人情報の保護	試料・情報は解析する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか分からないようにします。
研究組織	<p>本学の研究責任者</p> <p>広島大学病院 顎・口腔外科 助教 山崎佐知子</p>
その他	なし
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	<p>研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象といたしませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。</p>

また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。

広島大学病院 顎・口腔外科

担当者：山崎佐知子

〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3

電話番号：082-257-5703